

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

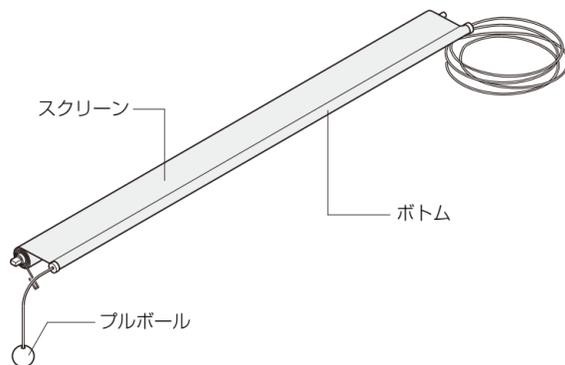
▲注意

- 製品が落下し、ケガをするおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・ヒートン・ガイドローラー・コードストッパーを固定する部位のボードの裏側は、木で補強してください。
 - ・本体・ブラケット・ガイドローラー・コードストッパーは取付け後、数回手で引っ張り、外れ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

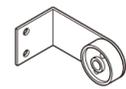
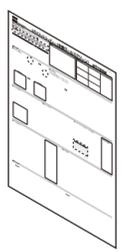
■取付け上のお願い

- 浴室など湿気の多い場所には取付けないでください。スクリーン生地傷みや、部品のサビの原因になります。
- プルボールの取付け位置はスクリーンを全開にして取付け、コードストッパーの取付け位置はスクリーンを全閉にして取付けてください。スクリーンが開閉できなくなります。

■姿図



■部品一覧表

角軸側ブラケット (1個) 	丸軸側ブラケット (1個) 	取付け説明書 
ヒートン小 (3本) ヒートン中 (1本) 	コードストッパー (1個) 取付け用 ナベタッピンねじ φ3×20(2本付き) 	
ガイドローラー (1個) 取付け用 ナベタッピンねじ φ3×20(2本付き) 	本体取付けねじ  ナベタッピンねじ φ4×20 (4本) 	ジョイントボール (1個) 

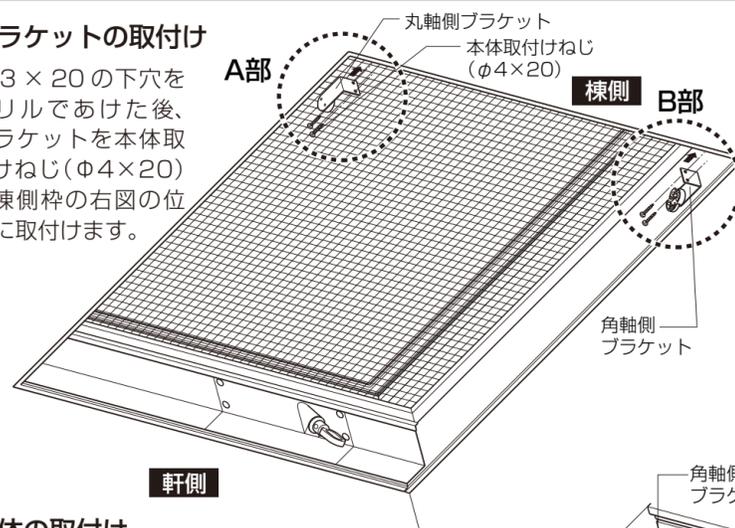
■取付け順序

1 ブラケットの取付け

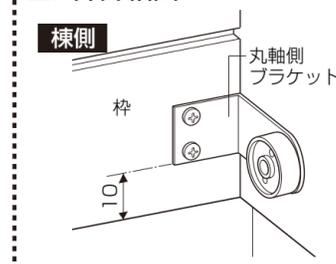
■取付け順序

1 ブラケットの取付け

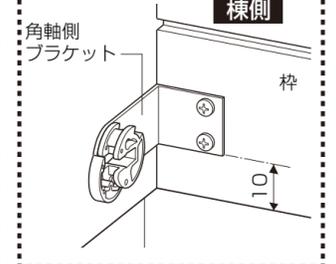
- φ3×20の下穴をドリルであけた後、ブラケットを本体取付けねじ(φ4×20)で棟側枠の右図の位置に取付けます。



■A部詳細図



■B部詳細図



2 本体の取付け

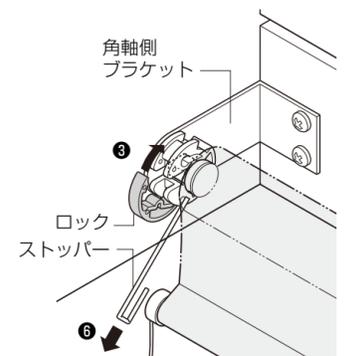
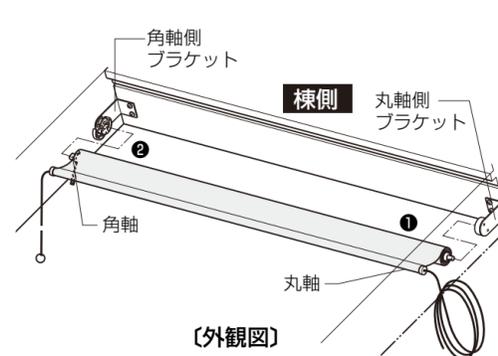
2 本体の取付け

- ①本体の丸軸を丸軸側ブラケットに差込みます。
- ②本体の角軸を角軸側ブラケットに差込みます。
- ③角軸側のブラケットのロックをかけます。(カチッと音がするまで押してください。)

▲注意

- ロックをかけた後、本体を数回手で引っ張り、外れ・ガタツキがないことを確認してください。

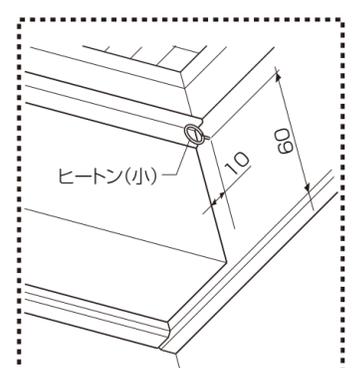
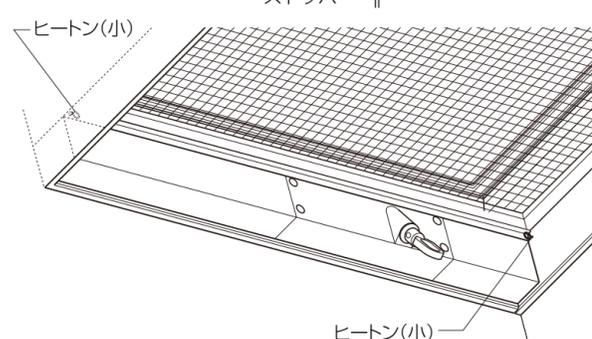
- ④本体角軸側のストッパーを引き抜きます。
※ピンは必ず本体をブラケットに固定した後に抜いてください。本体固定前にストッパーを抜くと、バネが緩み開閉できなくなります。バネが緩んだ時は、右記の手順でバネを巻いてください。



3 ヒートンの取付け

3 ヒートンの取付け

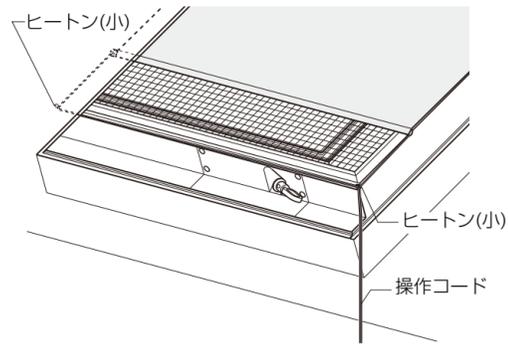
- φ3×15の下穴をドリルであけた後、ヒートン(小)を枠(縦)の右図の位置に取付けます。



4 操作コードのセット

4 操作コードのセット

- プルボールを操作コードから外し、左右の操作コードを1本にした後、右図のようにヒートン(小)に通します。



5 ガイドローラー・ヒートンの取付け

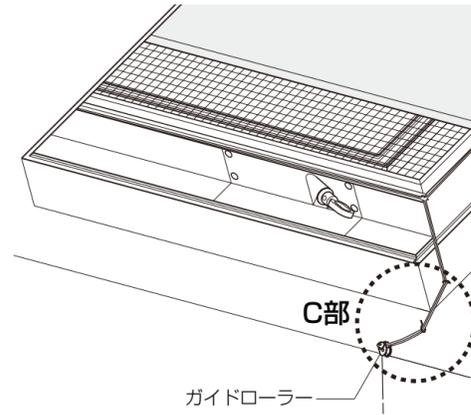
5 ガイドローラー・ヒートンの取付け

- ヒートン(小)、ヒートン(中)・ガイドローラーを取付けてください。
- ※ ヒートン(中)を取付ける深さは、ねじ部までとしてください。

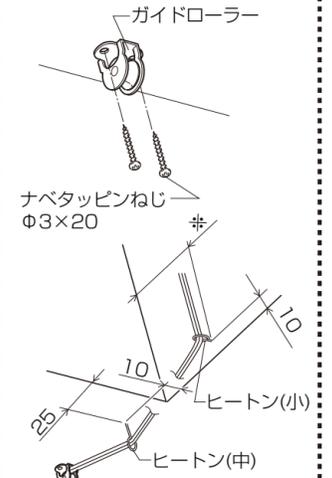
- コードストッパーの取付け位置はボトムの位置寸法よりも長い位置へ取付けてください。

▲ 注意

- ヒートン・ガイドローラーを固定する部位のボードの裏側は、木で補強をしてください。取付け後数回手で下に引っ張り、外れ・ガタツキがないことを確認してください。



■ C部詳細図



※ ヒートン取付目安寸法

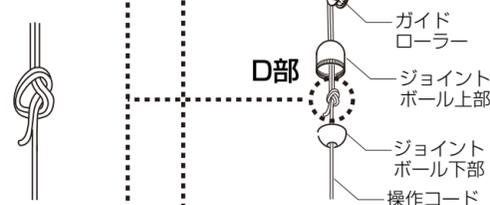
品 種	寸 法
TF	30
TT (手動)	64
TT (電動)	81.5

6 ジョイントボール・コードストッパー・プルボールの取付け

6 ジョイントボール・コードストッパー・プルボールの取付け

- スクリーンを全開にした状態でジョイントボールを開け、2本の操作コードをジョイントボール上部に通し、ガイドローラーの下で、操作コードを2本まとめて結びます。
- ※ この時1本のコードを長くし、D部詳細図のように結んでください。
- 1本の操作コードをジョイントボール下部に通し、コードストッパーを固定します。
- スクリーンを全閉にした状態で操作コードを通し、コードストッパーを固定します。

■ D部詳細図



▲ 注意

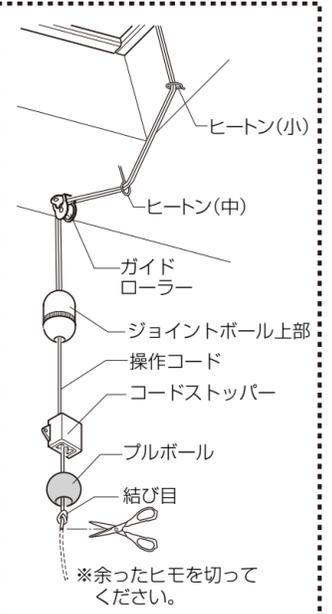
- コードストッパーを固定する部位のボードの裏側は木で補強してください。取付け後、数回手で下に引っ張り外れ・ガタツキがないことを確認してください。

- 必ずスクリーンを全閉にした状態でコードストッパーを取付けてください。

- スクリーンを全開にしてプルボールを操作コードに通し、コードストッパーの下で操作コードを結びます。
- ※ 余った操作コードはハサミで切ってください。

- 必ずスクリーンを全開にした状態でプルボールを取付けてください。

■ E部詳細図



7 開閉の確認

7 開閉の確認

- 操作コードを引っ張り、正常に開閉できることを確認してください。
- ※ 止める時は、プルボールを引き、操作コードをコードストッパーの横側へ引いてください。
- ※ 動かす時には、プルボールを下に引けば動き出します。

